

研究計画書

ゼミ名	足立ゼミ II	チーム名	Insisted heart
タイトル	医療政策について		
テーマ群	b) 財政・金融 c) 公共政策		
メンバー			
研究計画内容	<p>少子高齢化・生活習慣の変化によって、医療機関に関わる機会が増えて いる。今後さらに少子高齢化が進むことが懸念されていて、医療機関を訪 れる人が増えると考えられている。それに伴い、国民の総医療費も年々増 加傾向にある。その医療費を抑えるために、何を行うべきかを検討する。 医療費を抑制することは、我々の将来の財源を確保するための、一つの方 法であると考えられる。</p> <p>私たちは、研究を進めるために、社会背景班・先行研究班・データ分析 班の 3 つの班に分けて、それぞれの担当について研究を行った。</p> <p>社会背景班は、少子高齢化・地域医療費格差・医療政策について調べた。 医療界の現状を知ることによって、私たちが何をすべきかを考えることが できる。</p> <p>先行研究班は、現在までに執筆されてきた論文や書籍をもとに、医療費 をテーマに研究を行う。</p> <p>データ分析班は、医療費・入院費のデータを、都道府県別・年齢階級別 に集めて、Excel でデータを整理した。また、生活習慣の変化が起きてい ることを踏まえ、生活習慣病に焦点を当てた。生活習慣病の患者を少なく する、つまり医療費を減らすには、早期発見・予防が重要であると考えた。 そこで、各都道府県・各年齢別の、健康診断や胃がんなどの各疾病の検診 の受診率などを調べた。</p> <p>社会背景班・データ分析班の研究によって現状を把握し、先行研究班が 取り上げた論文や書籍で何が論じられているのか。これらを踏まえて、私 たちは、今後どのような医療政策を行っていくべきかを研究していく。</p>		